

November
11.1

1997
No. 710

小田原

広

報



発行 小田原市

小田原市荻窪300番地 ☎250

編集 広報広聴課

☎0465(33)1261

☎0465(32)4640

(毎月1・15日発行)



小田原事件

谷崎潤一郎

連載「歴史街道」

●主な内容	
◆青少年を昇守る人たち	2
◆表影相次ぐ小田原市	4
◆あなたの名前はだいじょうぶ?	5
◆連載「歴史街道」	8

青少年を見守る人たち

学校の教育、家庭の教育、地域の教育。今、青少年の教育が問われています。小田原市が進める青少年育成事業には、ときめき国際学校や、姉妹都市チリユビス市青少年派遣、オーシャンクルーズなどがあり、その運営はスタッフと呼ばれる市民の皆さんたちによって支えられています。このスタッフの方たちは、どのように青少年の指導に当たりますか、ふれあっているのでしょうか。

少年少女オーシャンクルーズ・きらめきシンドバッドのゲームリーダー

白井浩之さん（栄町）

いじめられっ子だった僕がリーダーに！
青少年リーダーズクラブは僕にとっては一番の学校



今年、夏休み、会社の中で同期入社社のリーダー役を任せられた。小学生のころの自分を考えると、オーシャンクルーズ活動に参加してきて本当に良かった。僕もいろいろな活動もしてみたい。社人になった今、白井さんは青少年育成事業をライフワークと考えている。「感懐しの意味を込めて」と語る。さわやかな目を輝かせるが。

先輩に誘われて

近所の一つ年上のお兄さんに誘われて、最初に参加したが、少年リーダー養成講座（対象小6・中1）。以来、ジュニアリーダーズクラブ（対象中1～高校生）、シニアリーダーズクラブ（対象高校生以上）。そして少年少女オーシャンクルーズにリーダーとして参加。青少年課が進める青少年のリーダー

オーシャンクルーズではどんな役割を？

「ゲームリーダーを任されています。船内での船上運動会やゲームを企画して遊び方を指導しています。ゲームの内容を企画すること、ゲームの行動を予測することが大切だといふ。自分も童心になり、子供が楽しめるゲームの進め方を工夫する。だいたい、子供はこれらの予想以上の行動を起こしてくれまして、それがまた楽しいんです。ご自身は、この活動に興味だと言いつける。ボランティアといわれることには抵抗感があるという。」

広がる子供の世界

子供は学校という枠の中で行動

しがちで、友達も同じ小学校の生徒が一番多いはず。「オーシャンクルーズのようなイベントに参加すれば、ほかの学校の生徒とも知り合えますし、寝食をとるに共同生活をするので、心の深い絆が生まれます。引っこ込み思案で、消極的だった白井さんがなんでも話せる友達ができたと、リーダーズクラブで活動していたからだという。」

「小学生のころはいじめられっ子でした。でも、この青少年リーダーの事業に参加し続けているうちに、次第に遊びも勉強も一所懸命にはやけるようになりました。僕にとってはかけがえのない学校だったような気がしています。」

任せることでほめる

活動の中では、「子供に任せる」といふことが、できたときは、ほめてあげる。ことに気を付けているという。「仕事を任せる責任感が出てきて、自分の力で解決しようとしています。また、自分がそうだったように、子供はほめられることで、よく自信がたつと思うんです。リーダーズクラブの集団生活では思いやりや積極性も養われる

と子ども、学校では教えないことをたくさん学べるという。



ときめき国際学校のホストファミリー

室伏安行さん（中里）

夏が来れば思い出す。Ya, Ya, Ya, Ya! ときめき国際学校のホームステイを受け入れ、となり近所を巻き込みながら地域を国際化してしまおうホストファミリー一家

少年少女オーシャンクルーズ・きらめきシンドバッド

8月下旬、500人あまりの小学校5・6年生が大型客船「にっぽん丸」に乗って、2泊3日の共同生活を体験するオーシャンクルーズ。さまざまなイベントを企画する青少年リーダー、高校・大学生のサポーターたちによって運営されている。平成6年から始まり、延べ2000人の小学生が参加。OB会活動も活発に行われている。

青少年課 33-1723

左から室伏さん（二男）、安行さん、由紀江さん（長女）、政治さん（長男）、百合子さん（妻）
相手の言葉で文通するのにも楽しみの一つ。「インターネットに接続しようと思ってるんです。現地時間を気にしなくてもメールを入れられますからね」。海の中での友達とコミュニケーションをとるために、今、家族の関心はインターネットに。



応募は独断即決

安行さんが広報おだわらでホストファミリーの募集記事を見て、申し込んだのは今から5年前。奥さんにも子供にも相談せず独断即決。決めてしまった後、家族に話してみれば、これが全員賛成。もともとオープンな家庭らしい。「ボランティア経験もなく、ただ若いころから、あちらこちらに旅

に出て、いろいろな場所を見て、いろいろな人と出会うのが好きだったんです。だから、ホストファミリーもおもしろそうだな、と」と安行さん。特に気負いもなく、単純な感動理由だったという。

家族のつき合いから地域に輪を広げよう

ホームステイといっても、わが家だけに閉じ込めるのではなく、ご近所も一緒に受け入れている感じだという。滞在させた参加生徒は自分の子供と同じような感覚になってしまいうのだが、同時に地域の子供にもなるという。

子供の教育

「始めてしまっただけから思ったことですが、ホストファミリーになることは、子供の教育にもきっといい影響を与えると思います。国際化ということも叫ばれていますが、むずかしく考えることはなく、異なる生活習慣、文化を持つ人たちとも、隔たりにくふれあえることは、必ず子供の財産になると信じています。」

3人の子供たちはオーストラリアに友達を持ち、夏になればまた新しい友達がやってくるのをよく当然のように受け止めているよう

ホストファミリーのすすめ ・室伏家のアドバース

「お客様扱いしないこと。2週間近く、寝食をともにするわけですから、気を使っていたら疲れます。わが家では、日本食をそのま

ま食卓に、寝床は子供部屋で一緒にです。異国の一員としての接し方があります。家族の参加生徒もそれをうれしがり、望んでいるようです」と妻の百寿子さん。自分の子供のように買い物に連れ、夕食の献立を決めたい物という。「言葉ですか？もう、身振り手振りに、単語の羅列。これでもいいでしょう」



ときめき国際学校

オーストラリア・マンリー市と小田原市の中学校生がお互いの市を訪問し、スポーツや文化紹介、学校訪問などをしながら2週間はどホムステイする。平成3年から始まり延べ450人の生徒が参加した。ホストファミリーは毎年4月ころから募集を開始する。

文化交流課 ☎33-1707

姉妹都市チユラビスタ市との 青少年交流から今の活動がはじまった

初瀬川孝夫さん（校長）

青少年よ！世界を変えよう！
変化は人と人との交流を生み出す。

大きなアクションで動く語る初瀬川さんを見ると、当たり前のことが非常に大事に、世界に向けて大きな夢が、現実味を帯びて見えてくる。

帰郷時間になり、足早に職員室を出た初瀬川さん。教室に隣ると、そこには、いつものように大きな声で生徒に、激励の言葉をかけるはつらつとした教師の姿があった。



昭和50年、第一回派遣青少年として姉妹都市（アメリカ合衆国・チユラビスタ市）に渡る。

以後、13年間で、小田原海外市民交流会において若手のリーダーとして活躍。現在では「日本語クラス」「国際ボランティア」などの活動に積極的に取り組み、国境を越えた多くの人の交流の場の提供に時間を費やす。

とにかく情熱的。小田原の青少年には次のことを期待したいという。「日本を変えよう。その前に小田原を変えよう。そのためにまず自分を変えたい。問題意識、危機感をもって世界を見渡してほしい。自分さえ良ければ、今さえ良ければという考えが大嫌いだ」と

いう。

さらに「小田原を温かいにしたい。一度訪れた人が、また来たいくなるような人柄、ふれるまじりにしたい。そのためには、そこに住む人の意欲が必要だと力説する。

「若いうちから自主的に考えて判断することが必要です。その意識がないと何かを動かすだけの力はわいてくれないはず」

交流の「場」の提供を目指して

ボランティア活動の苦労は、いろいろな価値観、さまざまな目的を持って集まる多くの人間の調整や連絡であるという。外国人や英語に対する日本人は次第に足が速くという。初瀬川さんたちが提供する「場」は外国人にとっても日本人にとっても国籍・年齢・人種を越えた「ひと」の交流の場なのである。

困ることは、外国人は親しくなること、次第に自分で解決できないような私的な相談をしてくることであるという。外国人が日本で生活するためには、外国人同士の

国際交流の魅力

国際交流の魅力を一外国人の予想せぬ温かい行動、家族を本当に大事にする姿、そういう場面に出席し自分、自分がまっすぐ、身勝手さにとドキとする。その恥ずかしさから自分自身も目覚め、変わろうと思うのです。」「自分の活動をボランティアと考えると、いいようである。

小田原海外市民交流会

昭和57年のチユラビスタ市との姉妹都市提携を契機に発足。現在会員数208人、団体会員25団体で構成。今までにチユラビスタ市に青少年を51人派遣し、向こうから23人を受け入れた。幅広い年齢層の会員による献身的なボランティア活動により、姉妹都市との青少年交流事業をはじめ、在住外国人との交流事業など地域の国際化を進めている。

文化交流課 ☎33-1707

交流会の活動にはいつも笑顔がいっぱい



表彰相次ぐ 小田原市

小田原市が、全国レベルの表彰を相次いで受賞しています。

環境庁の「アメニティあふれるまちづくり優良地方公共団体」の長官表彰や、建設省後援の都市景観大賞、神奈川県的神奈川建築コンクールでは優良賞を受賞しました。4月に発表された総理府・自治省後援の全国広報コンクール2席入選と合わせ、いくつこの分野でその功績が認められました。

これを励みに、さらに一層の努力を積み重ね、市民の皆さんが小田原への誇りと愛着をもてるまちづくりを進めていきたいと思ひます。

市民と一体となった快適な 環境づくりが評価 環境庁長官表彰 「アメニティあふれるまち づくり優良地方公共団体」



- ④ 電気自動車など低公害車の導入
 - ⑤ こみのボイ捨て禁止
 - ⑥ 9種類の分別収集によるリサイクル率の向上
 - ⑦ などの施策を市民とともに進めてきました。
- 環境庁長官表彰は、快適な環境づくり功績のあつた地方公共団体を表彰するものです。
- 環境保全課 ☎33-1484

- ① 環境問題は一入ひとり加害者であり、被害者です。そこで、小さな地方公共団体であっても理想を高く掲げ、地球全体の環境や自然を次世代に引き継ぎ、足元から着実な行動を起こすことが必要です。小田原市は、平成7年を環境元年に位置づけ、
- ② 環境諸条例を施行
- ③ 市の島(コアジサシ)の獲り取り調査



「コアジサシ」先進的な環境施策が評価され、優良地方公共団体として表彰されました。

三の丸小学校周辺地区が 都市景観大賞を受賞 「武家屋敷風校舎・せせらぎと小田原城」



美しく、快適な都市の景観は、住む人々の心にやすらさしとうるおいを与えてくれます。小田原市の景観づくりは、このまちが持つ豊かな自然や歴史的な環境を生か

小田原アーリーナは 神奈川建築 コンクール優秀賞に

「小田原ちょうちん」のこくく光るアーリーナは市民に親しみやすい施設



来年的かながわ・ゆめ国体バスケット会場となる小田原アーリーナは、市民の生涯スポーツの拠点として今年1月にオープンしました。建設に当たっては、

- ① 館内からも豊かな自然環境を感じられる空間構成
 - ② 箱根連山や酒匂川など自然景観と調和し周囲の住宅地などに圧迫感を与えない配置と形態
 - ③ スポーツの場にふさわしく、自然光や風を取り入れた「明るくさわやかな空間」を自然にしました。
- 神奈川建築コンクールは、県内の建築物などで建築文化、建築技術の向上、市街地の形成に役立つものを表彰するものです。
- 小田原アーリーナ ☎33-14144

しながら、さらに美しく、快適で豊かな町に育てていくため、市民の皆さんと協働を進めています。受賞対象になった三の丸小学校周辺は、幸田・三の丸景観形成地区として、小田原城跡を中心に歴史的雰囲気を感じられる、楽しくにぎわいのある、また、みどり豊かで歩行者が安心して歩ける空間をめざして、景観形成を進めています。

都市景観大賞は、美しく豊かな都市景観形成への取り組みを広げるため行われるものです。

■都市計画課 ☎33-1573



日中室内に自然光を取り入れ、夜になると外に光を放つ小田原ちょうちんをイメージした外観と館内でも利用できるウッドデッキや、サイクリングロードからも出入りできる点が、市民に親しみやすい施設として評価されました。

全国広報 コンクール2席



子育てを特集し、読ませる紙面づくりが評価され、全国広報コンクールで2席に入賞した広報おたわら 平成8年12月1日号



白壁、瓦屋根の武家屋敷敷地に作られた校舎とせせらぎを引き込んだ歩道が小田原城と調和し、歴史的雰囲気ややすらぎを醸し出す空間が評価されました。



あなたの老後はだいじょうぶ？

11月は「国民年金制度推進月間」です



年金は、私たちが健やかな老後を過ごすための大切な制度です。大きく分けて公的年金と私的年金（個人が自由に加入できる保険会社の個人年金など）があり、最近「私的年金」に加入しているから大丈夫、将来の不安な公的年金に加入しない」などの声も聞きますが、本当にだいじょうぶでしょうか？

公的年金、私的年金とどっちがお得？

国の社会保障制度で誰もが加入する国民年金と、自由に加入・脱退のできる私的年金は、「どちらが得である」と比較できるものはありませんが、その違いについてお話しします。

① 国の補助と会社利潤

国民年金の運営にかかる費用は国が負担し、基礎年金額の3分の1は国が補助しています。また、国が運営している制度ですから、国の利益はありません。これに対して、私的年金では、個人が支払った掛金の元利合計額を差し引いて年金が支払われることとなります。

② 物価スライド制

国民年金の基礎年金額は、自動物価スライド制によって、物価上昇に合わせた金額も上がります。このように、経済変動に左右されないことは、国民年金の大きなメリットです。これに対して、私的年金では、物価スライドがないので、どうしても目減りは避けられません。

③ その他

国民年金は、もしも不測の事故で障害者になったり、生活難

持者が死亡した場合にも保障が行われ、さらに納めた年金保険料は全額所得控除の対象になります。

国民年金の種類は3つ

第1号被保険者
学生や、自営業、自由業、農業などの方とごとの配偶者

第2号被保険者
厚生年金や各種共済組合に加入している人（勤務先を通じて国民年金に加入しています）

第3号被保険者
第2号被保険者（サラリーマン）の扶養に属している配偶者

平成3年4月からは、学生も加入が義務づけられ、日本国内に住所がある20歳から60歳未満のすべての方が加入することになっています。20歳~60歳の方で厚生年金や共済組合に加入していない方はすみやかに国民年金に加入してください。

保険料は20年以上納めることが必要です

老齢基礎年金を受けるためには最低25年以上の保険料を納めることが必要です。25年納めたから止めるという方もいますが、25年

というのは、老齢基礎年金を受けるための最低条件です。満額の基礎年金を受けるためには、20歳から60歳になるまで40年間の納付が必要です。

平成9年現在、40年間納付すると年7,850円、50年間ですと年4,900円、60年間ですと年2,900円が仮定されています。

なお、平成9年度の保険料は、定額で1か月12,800円です。また、保険料の納付は口座振替が大幅に便利です。ぜひご利用ください。

国民年金の免除制度

失業や病気などで保険料を納めることが経済的に困難な場合があります。こうした時は、未納のままにして置かずに、保険料の免除制度がありますのでご相談ください。

基礎年金番号は一生のおつきあい

平成9年1月からすべての年金に共通した基礎年金番号制度がスタートしました。いままで、年金番号は国民年金、厚生年金、各共済

20歳
60歳

40年

組合など制度ごとにつけられていましたが、加入する年金制度が変わっても、年金番号をいくつも持つ必要がなくなりました。これで、生涯一人一つの年金番号で加入から受給までの手続きができます。

就職・転職・退職した場合は、必ず届け出を！

社会保険制度に加入している会社に入社したり退職したときには、国民年金喪失、または加入の手続きが必要になります。特に第3号被保険者の方は、扶養者の会社が変わったり、退職した場合の届け出を忘れていただくことがあります。届け出を忘れず年金を受けられなくならないようお願いします。

★年金相談★

自分の年金はどうなっているか、いくら年金が支払われるのか配分など、国民年金や国民年金保険料についてご相談のある方は、お気軽にお立ち寄りください。

- 〈特設相談〉
- ①農業まつりの会場
日時 11月22日(土)・23日(日)
午前9時30分～午後3時
場所 旧三の丸小学校跡地
 - ②川東タウンセンター会場
日時 12月4日(木)
午前10時～午後3時
 - ③小田原市役所会場
日時 12月5日(金)
午前10時～午後3時
- 詳しい相談を希望される方は、事前申込必要
- 申込 11月28日(金)までに、
保険年金課 ☎33-1867

神縄・国府津―松田断層帯の評価

8月6日、政府の地震調査機関(地震調査研究推進本部地震調査委員会)から、神縄・国府津―松田断層帯の調査結果にもとづく評価発表がありました。

検討の経緯

阪神・淡路大震災を機に、活断層という言葉が一種注目を浴びるようになりまし

た。国府津・松田断層帯についてもそれ以前から各種の調査・研究が行われてきました。が、国による本格的な調査が行われたのは平成7年度になってからです。

地震調査委員会では、その調査結果を受け、さらに既存の文献も利用して検討を重ねた結果、今回の評価発表となりました。

評価

1 過去の活動について



平成7年度の調査現場風景

最新の活動は約3千年前、およびその活動間隔は3千年程度、1回の変位量は10m程度と推定されます。

開催日 11月11日(火)
時間 午前9時50分～
場所は 14ページ参照

その場合、地震規模はマグニチュード8程度、震源域はこの断層全体とその海城延長部に及んだと考えられます。

2 将来の活動について

この断層帯では、現在を含む今後数百年以内、変位量10m程度、マグニチュード8程度の規模の地震が発生する可能性があります。震源域は断層全体とその海城延長部に及ぶと考えられます。

小田原ケーブルテレビ「災害情報告知システム」を導入

小田原ケーブルテレビを使って、市役所や消防本部から防災情報や消防情報をお伝えするサービスを始めました。

どのようなシステムなの？

地震が発生した場合や気象警報が発令された場合、または火災が発生し消防隊が出動した場合などに、市職員が機器を操作し、ケーブルテレビの市民チャンネル(9ch)の番組を中断させ、市民の皆さんへ防災情報や消防情報をお知らせするものです。

ケーブルテレビは災害時にも有効なの？

ケーブルテレビの幹線は銅線をより合わせた特別なワイヤーで補強されており、電力や電話線に比べ丈夫にできています。阪神・淡路大震災でも被害が少なく地元のケ

調査委員会では、以上のような評価をした一方で、現時点では必ずしも十分な質・量の調査資料があるとはいえず、将来の活動を評価するうえで限界があり、さらに詳しい調査をする必要があることも述べています。

市では、今後引き続き国や県に対して活動履歴などの詳しい調査を強く要望しています。

地震の予知は難しく、東海地震

市の情報も提供

1 ケーブルテレビが活躍しました。

小田原ケーブルテレビでは、今年6月現在で市内の約4万世帯をカバーしており、うち5千5百世帯が加入しています。本年度中には市域の約5分の4、約5万世帯をカバーするようエリアの拡大をします。

放送網は、今年6月現在で市内の約4万世帯をカバーしており、うち5千5百世帯が加入しています。本年度中には市域の約5分の4、約5万世帯をカバーするようエリアの拡大をします。

や南関東地震、とりわけ神奈川県西部地震の切迫性が指摘され、地震はいつ起きてもおかしくない状況です。大規模地震の発生に備えて、被害を最小にとじめるための予防対策や発生後の確実な応急対策が取れるよう、市民の皆さんと一体となった防災対策を進めています。

【防災対策課 331855】

信頼回復に全力を

小田原市長 小澤良明

新聞報道などでご承知のとおり、このたびの市民の税金を徴収する重大な責務を負う部署の職員が不祥事を引き起こしたことにつきましても、誠に遺憾に思っております。

市長就任以来、職員に対して、常に奉仕の精神を忘れず、綱紀粛正を心掛けるよう指導してまいりましたが、このようなどうでも市民の皆さんの信頼に反するようになっています。残念でなりません。

今後とも一層、全職員が一丸となって、二十万市民の信任に応えられるよう努めて参ります。

ここに、市民の皆さんへ心からおわび申し上げます。

新聞報道などでご承知のとおり、このたびの市民の税金を徴収する重大な責務を負う部署の職員が不祥事を引き起こしたことにつきましても、誠に遺憾に思っております。

市長就任以来、職員に対して、常に奉仕の精神を忘れず、綱紀粛正を心掛けるよう指導してまいりましたが、このようなどうでも市民の皆さんの信頼に反するようになっています。残念でなりません。

今後とも一層、全職員が一丸となって、二十万市民の信任に応えられるよう努めて参ります。

ここに、市民の皆さんへ心からおわび申し上げます。

世界にきらめく

「明日の1000年都市おだわら」

小田原市新総合計画・基本構想案

小田原市新総合計画案は現在、総合計画審議会で審議中です。今回は、その基本構想部分の「まちづくりの基本理念」をご紹介します。

碧くきらめく海、緑あふれる山々、美しく清らかな川の流れ。小田原を包み込む豊かでかけがえない自然は、悠久の時の流れの中で脈々と受け継がれてきたものです。

先人たちは自然と共に生き、知恵と勇気と力を合わせて多くの困難を乗り越え、今日の小田原を築いてきました。

小田原が歴史の舞台に登場してから、少なくとも1000年以上の歴史が積み重ねられてきました。時の流れは絶えることなく進み、さらなる未来へと続きます。

今、私たちは、この豊か且自然と歴史環境のもとで、一人ひとりが輝き、多くの人々と生きる喜びと感動を分かち合うことのできる都市をめざします。

私たちが思い描く将来の小田原は、良質な環境のもとで、すべての人々が心の豊かさを何よりも大切にし、幸福な生活を営んでいる人間のふるさとして。

ここでは、一人ひとりが多様な生き方を選択し、世界を視野に入れた交流を通して、特色のある新

しい文化が開花しています。

また、生き生きとした産業が育つ広域交流圏の拠点都市として、地域の発展に先導的な役割を果たしています。

そして、ここに暮らす人々は、ふるさとへの誇りと愛着と、地球市民としての高い自覚を持ち、互いの信頼関係の中で主体的にまちづくりに参加しています。

私たちはこのようなまちづくりの基本理念を、「明日の1000年都市おだわら」——という言葉に託し、明日の1000年に向けて歩み始めます。

この理念を実現していくために、「環境共生都市」「生活福祉都市」「環境創造都市」「産業自立都市」「市民参加都市」という5つのまちづくりの目標を設定しています。小田原市新総合計画審議会の答申は、11月の仮答申と来年の本答申の2回が予定されています。

企画政策課 33-12553

よい本を子供たちに

下校する子供たちが立ち寄る

「なかざと文庫」

図書館が行う自動車文庫は、図書館が遠い人たちのために車で巡回する出前図書館です。市内には、この自動車文庫を利用しながら、子供たちに絵本や紙しばいなどを読み聞かせるサークルがいくつか活動しています。「なかざと文庫」は、子供の活字離れが進む中、20年前から活動を開始し、今下校帰りに子供が立ち寄るアウトホームな文庫。広報レポーターがその活動ぶりをレポートします。

広報レポーター 増田清美

「『字は易く行は難し』という言葉がある。しかし、夢や思いを実行している人達は、たくさんいる。その中のひとり、宮崎淳子さんにお会いする機会を得た。宮崎さんは「なかざと文庫」の代表者で、宮崎さんと同じ思いを持つお母さんたち、毎週月曜日、白銀公民館で、本の貸し出しや読み聞かせ、手作り紙しばいをして、地域の子供たちと交流を続けている。

「なかざと文庫」は、20年前、小学1年生を頭に3人の子供の子育て真っ最中の宮崎さんが、「良い本を子供たちに読ませたい」という思いから、「近所から寄附された絵本などを集めて、宮崎さんの自宅から始まった。その1年後、白銀公民館に移るのだが、地域の人たちも、理解を示してくれてとても良い関係を築いていく。

現在の「なかざと文庫」は、「参加する」という意味で、会員制（月額100円）をとっている。会

お母さんたちの一心に絵筆をとる姿はとても羨しそうで、子供たちのことを大事に思っている様子がかがえる。12月に使う自作目録、たにしし長者」お母さんたちの愛情たっぷりの大型紙しばいに、目を輝かせる子供たちの姿が浮かんでくるようだ。

3時半を回ると、下校した子供たちが友達と連れ立ってやってきた。書棚の本を手にする子、借りて行く子、紙しばいを始めたお母さんの前に、座る小さな子供たち。こんな風景を見ていて、懐かしさを感じるの私はただだろうか？形は違っても、大人たちがいて子供がいる。1昔前の日本には、どこにもあった光景だ。悪いことをすれば他人の子供でも叱る親がいて、近所のおじさん、おばさんを怖いと感じた子供たちだった。今は、親は親、子供は子供の世界を持つ合っている。宮崎さんにもそんなことを。『映像に慣れている今の子供たちは活字の多いものを嫌い、読書することが苦手です。でも、活字離れを言う前に、お母さんが読み聞かせて欲しい。手渡す大人がいれば、子供は必ず受け取るものですよ。』さらに「その環境を作るのは大人の責任です。環境を整えば、子供達はきっと飛び込んできます」といいます。とかく自分のことだけ、我が子だけと思いがちな現代、しかたは「1人でも1回でも出会えば、それはよい」と話す宮崎さんと、世話人のお母さんたちはさわやかである。



なかざと文庫代表 宮崎淳子さん

歴史街道 小田原を愛した人々⑦
小田原文学館館長 三津木國輝

妻君讓渡の小田原事件

谷崎潤一郎

大正8年(1919)養、小説家谷崎潤一郎が北原白秋の世話で、本郷区曙町より再び小田原市十字三丁目西海子通りに移り住んだ。谷崎は独身時代の「大正2年(1913)、早川の亀屋旅館はかに飯寓したが、翌年小田原を去っていった。

今回の米原は大正4年(1915)に結婚した妻千代と娘貼子を伴っての転居であった。

このころの谷崎は、大正活映での映画製作に熱中していた時代で、そのためスタジオのある横浜にも家を借りていて、そこで妻千代の妹おせいと同棲するという、小田原と横浜の二重生活を行っていた。おせいには「痴人の愛」のナオミのモデルとなった人である。

大正9年(1920)、台湾・中国の旅から帰った谷崎の親友、詩人佐藤春夫が小田原の谷崎家を訪ねたが、主人不在で妻千代と娘貼子が寂しく暮らしていた。そんな境遇を同情して、しばしば主人のいない谷崎家を訪ね不幸な母子を慰めたが、同情がいつしか千代

に対する感情となり、千代も佐藤

を愛するようになっていった。

秋が深まると秋刀魚が食卓にの

ぼるようになる。和歌山県出身の

佐藤は故郷での秋刀魚の食べ方を

千代に教えた。このようなかで生

まれたのが「秋刀魚の歌」である。

さんま、さんま、

そが上に青き蜜柑の酸をしたた

ららせて

さんまを食ふはその男のふる里

のならひなり。

あわれ人に捨てられんとする人

妻と、

妻にそむかれたる男と食卓にむ

かへば、

愛うすき父を持ちし女の児は、

小さき著をあつりなやみつ

父ならぬ男にさんまの腸をくれ

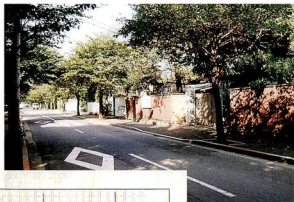
むといふにあらずや。

谷崎は一時は千代と佐藤を結婚

させてもよいと考えていたが、翌



佐藤春夫の高級に千代との結婚の了解を求めに行った佐が佐藤、右が留美



谷崎潤一郎の住んだ西海子通り



秋刀魚の歌 (筆稿)

10年3月、にわかには難し、谷崎は千代と離婚しないことをきめ佐藤と絶交した。これが世にいう「小田原事件」であり、10年9月には小田原を去っていった。

谷崎と佐藤との絶交は数年間続いたが、大正末年友情が復活し交友がはじまった。昭和5年(1930)8月、佐藤春夫と谷崎千代は結婚することになり、三者連名による「妻君讓渡」の挨拶状を発表したので、各新聞に報道され、誤解による非難を浴びた。

……我等三人この度合議をもつて、千代は潤一郎と離別致し、春夫と結婚致す事と相成、潤一郎娘貼子は母と同居致す可く素より双方交際の際は従前の通りにつき、右承承の上一層の御厚誼を賜わり

谷崎潤一郎は明治9年(1886)7月24日東京に生まれ、東京帝国大学国文学科に進み、ほとんど出席せず退学し文学の道に進んだ。同人雑誌に発表した「刺青」「麒麟」などの短編小説が水井荷風に激賞され、文壇に登場し注目された。代表作に「痴人の愛」「世」「春琴抄」「細雪」などがあり、小田原時代の作品に「富美子の足」「愛すればこそ」などがある。

昭和24年(1949)文化勲章を受賞。昭和47年(1972)7月30日、湯河原町吉浜の自宅にて逝去。80歳。



青果市場だより

～食卓にヘルシーな果物を～



りんご

原産地は中央アジアで、ヨーロッパでは4,000年以上前から身近な果物であり、神話や聖書にも登場します。日本には江戸時代、中国から入り、本格的に栽培し始めたのは明治以降といわれています。

- ・ふじ…りんごの王者で生産量の52%を占め、貯蔵性に優れ、酸味が少ない。
- ・つがる…9月から出荷が始まる秋を告げるりんご。
- ・玉林…11月から3月ころまで出荷され、外観は良くないが、独特の香りと食味を持ち、消費が伸びている。
- ・スターキング…以前は一世を風靡した品種であるが、貯蔵性が低いため減少している。
- ・紅玉…ジュース・ジャム・焼きりんごなどに使う加工用に最適な品種。
- ・ジョナゴールド…10月中旬から11月上旬が最盛期で甘みと酸味が適度に調和し、最近消費が伸びている。
- ・その他のりんご…国光・ゴールデンデリシャス・北斗・世界一・陽光・あかね・アルプス乙女、旭、印度など品種は多数。

*葉効・栄養

りんごにはビタミンやミネラルは微量しか含まれていませんが、整腸作用のあるペクチンを豊富に含み、急性腸力タルや便秘の予防に効果があります。また、繊維も柔らかいので

で、乳幼児の離乳食にも適しています。おなかを健康にすることで、腸内の有益菌が増え、ビタミン合成が促進され、全身の健康が高められます。さらにペクチンの働きで老廃物の排泄が円滑になるとともに、カリウムとの相乗作用で血圧低下やコレステロールを下げる作用もあります。

*保存のしかた

品種によって異なりますが、5～10℃での保存が最適とされています。

公設青果市場	年間取扱量	1,084 t
	年間取扱金額	3億1,782万円
	主な産地	青森、山形、長野



協力 小田原青果産協同組合
スーパーミニトマト (下製機)

*見分け方・選び方

全体に赤みを帯びて、キズの少ないものを選ぶ。ミツ入りのものが欲しい場合にはお店の人に聞くのが一番です。

*料理法・扱い方

りんごは果物のなかでは調理用として利用される代表的品目で、ジャム・ゼリー・パイ・焼きりんごなどとして使われます。また、豚肉料理・カレーなどのかくし味としても最適です。

クッキング・ノート りんごグラタン おやつに、食卓の一品に

料理方法 (4人分)

・材料

- りんご 400g ジャがいも 200g
- しめじ 100g 生クリーム200ml
- こしょう・粉チーズ・レモン汁・バター 少々
- 塩 小さじ1

- ①ジャがいもは皮をむき、2mmの厚さにいちご切りにする。りんごも皮をむき、3mmの厚さにいちご切りにし、レモン汁をかける。しめじは根元の部分を切っておく。
- ②鍋に生クリーム・ジャがいも・りんご・しめじを入れ、塩・こしょうで味を調え、5分煮る。
- ③バターを塗ったグラタン皿に流し入れ、粉チーズをかける。
- ④180℃に熱したオーブンに入れ、30分焼けば出来上がり。

相談ノートの余白 (3) 共に生きることの大切さを

県教育委員会が7月にまとめた学校基本調査によると、昨年度の県内中学校の長期欠席者（通算30日以上）のうち、「学校嫌い」を理由に挙げた生徒は4,500人近くを数え、過去最高を更新したそうです。原因については、一概に言えないと思いますが、いろいろなプレッシャーがあるなかで、友達との関わり方の難しさなどもその要因の一つではないでしょうか。学校嫌いによる欠席者は、小学生も含め、80年代から年々増える傾向にあります。この問題について県教委は、「学校だけでなく、家庭や社会全体の意識の問題」との指摘をしています。

さて、最近の社会の様子を見ると、地域の中でのお互いの人間関係が以前に比べて希薄になっているように思いますが、いかがでしょうか。あるマンションに住む人が、隣りの人とあいさつを交わしたことがない聞いたことがあります。私が小さかったころは、母がめずらしいものを作ったりすると、すぐに隣近所におすそ分けをしたりして、隣人とのふれあい

を大事にしていたように思います。また、いたづらをする、周囲の大人たちは、我が子であろうとなかろうと区別なく叱っていたことを覚えています。

今は、どうでしょうか。他人の子を注意したりすると、「どうして、うちの子だけ叱るの!」などと、よけいなおせっかいでも言うような目で見られたりすることさえあります。

私たち人間は、1人で生きていけません。お互いに支えられて生きていることを、もっと子供たちに示すべきだと思います。



教育相談員 古谷孝幸
関 教育研究所 ☎ 33-1727

花だより 「球根の掘あげ」

ダリアやカンナなど春植え球根は熱帯原産のものが多く、11月に入り寒さや霜にあうと葉が痛みだり枯れる物があります。

地上部を切り、球根を傷つけないようていねいに掘り上げた球根は、土を落とすよく乾かした後、湿らせたおがくずやパーミキュライトと一緒にビニールに入れ乾燥しないよう保存します。(用土や腐葉土をかけるだけでも冬越しできる物もあります。)

小田原フラワーガーデンの催し

■蘭芸教室「押し花教室」～全2回

第1回 簡単な押し花の作り方ほか

11月22日(土) 午後1時～午後3時

第2回 押し花絵顔作り

12月6日(土) 午後1時～午後3時

教材費 2,500円

申込 11月5日(水)午前9時30分から

■展示会「菊展～第2回～」

日時 11月5日(水)～9日(日)

午前9時～午後4時まで

■早花即売会

11月9日(日)・23日(日)

☎ フラワーガーデン ☎ 34-2814



統計調査にご協力を

11月18日から20日にかけて、総務庁統計局による「全国物価統計調査」が実施されます。これは、全国の選ばれた小売店舗を対象に、5年ごとに実施されるものです。

調査の内容 商店の小売価格、サービスの

秋の火災予防運動

11月9日(日)～15日(土)

つけた火は、ちゃんと消すまで、

あなたの火

☎ 消防本部予防課 ☎ 49-4424

料金、地域の特性、店舗の形態や規模、価格差など

調査の方法 県知事から任命された調査員が、11月上旬に直接店舗に調査票の記入をお願いします。

なお、回答は法律により、統計以外の目的には使用しません。

☎ 神奈川県統計課 ☎ 045-201-1111

行政総務課 ☎ 33-1295

年賀はがき発売中

平成10年度お年玉付郵便はがきと寄付金付お年玉付郵便はがきを発売中です。

無地のもの 50円

初雪の絵入り 55円

千両の絵入り 55円

みなどみらいとペイブリッジの絵入り

55円

来年の年賀状は、あなたの郵便番号を7けたで記入してください。

☎ 小田原郵便局郵便課 ☎ 22-6002



美しい小田原の絵はがき 100名様にプレゼント

小田原を愛してやまない人々が集まり、季節折々のできごとや魅力的なまちの情報を「小田原発一筆運動」と称して広く発信しようとして、絵はがきをしました。桜の小田原城や夕日に染まる富士など8枚1組の絵はがきセットを、先着100名様にプレゼントします。

☎ ☎ 〒250-01南足柄市塚原2322-1小田原きらら倶楽部事務局・笠井恭寿



小田原の自然 再発見 ⑳

ウドンゲ (優曇華)



ウドンゲ (優曇華) は、クサカゲロウの卵のことです。

クサカゲロウは、4月～9月に見られ、体長は1センチくらいで緑色をしています。果樹園などに住んでいて、肉食性です。卵は1ミリくらいの丸い形で2センチくらいの白い糸状をした柄の先に群がって、葉や茎、ときには天井などに生みつけられるように見えます。この卵が良いことが起こる前兆とされていますが、生みつける場所などによっては悪いことの前兆とされているところもあります。小田原ではどうでしょうか。

(高子小学校教諭 北野純雄)

市民相談

11 November
11月

①一般相談	休日を除く毎日 午前9時～11時 午後1時～4時	
②防災相談	休日を除く毎日 午前9時～午後4時	
③法律相談(予約制)	5日(木)・12日(木) 19日(木)・26日(木)	午後1時30分 ～3時30分
④税務相談	18日(火)	
⑤宅地建物取引相談	27日(水)	
⑥登記相談	13日(木)	
⑦心配ごと相談	10日(月)・17日(月)	午後1時～3時30分
⑧入居準備相談	11日(火)・25日(火)	午後1時～3時
⑨行政苦情相談	20日(水)	
⑩教育相談	午後1時～4時 7日(金)・14日(金) 21日(金)・28日(金)	
⑪消費生活相談	午前9時～11時30分 7日(金)・14日(金) 21日(金)・28日(金)	
⑫建築相談	午前9時～午後4時 6日(木)	
⑬災害防犯ごと・予防	午後1時30分～午後4時	

問い合わせ

市民相談室

☎ 33-1383

お知らせ

税の無料相談

日時 11月11日(火)・12日(水)
午前10時～午後4時
場所 小田原地下街
内容 国税・県税・地方税などに関すること
☎ 小田原税務署 ☎35-4511

交通安全ポスターコンクール結果

応募総数454点の中から、67点の入賞が決まりました。このコンクールは、市内小・中学校の児童・生徒の交通安全への理解を深め、作品を展示することにより市民の交通安全意識の高揚と交通事故防止を図ることを目的に毎年開かれています。

市長賞に選ばれた作品は、交通安全ポスターとして、市内の公共施設に提出します。また、入賞作品は、年末の交通事故防止運動(12月11日～20日)に合わせて市役所市民ロビーに展示します。

入賞者の氏名、学校は次のとおりです。
●小田原市長賞・佐藤亜利(東富水小・4年)
●小田原警察署長賞・田中智子(白山中・2年)
●小田原交通安全協会長賞・大木智裕(大窪小・3年)
●小田原安全運転管理者会会長賞・大木真希(城南中・3年)
●小田原市教育長賞・中村咲希(鴨宮中・1年)
☎ 市民生活課 ☎33-1851



東富水小4年 佐藤亜利

11月11日～17日は税を知る週間

今月の納税

固定資産税・都市計画税 第3期分
納期限は12月1日(月)
○口座振替払の方は、預金残高の確認を

建物を取り壊した方に

平成9年1月以後所有している建物(車庫や倉庫を含む)を取り壊したときには、翌年度から固定資産税と都市計画税が変わります。

資産税課 ☎33-1371

国民健康保険証が届いていない方は連絡を

国民健康保険の保険証が、10月1日から変わっています。新しい保険証は、一般被保険者が若竹色(緑色)、退職被保険者がアイボリー(象牙色)です。

古い保険証(水色・薄緑色の保険証)は、有効期限が過ぎていて、使えません。

国民健康保険に加入されている方で新しい保険証が届いていない方は、ご連絡ください。
☎ 保険年金課 ☎33-1845

市議会12月定例会の予定

12月2日(火)本会議(提出議案の説明)
8日(月)本会議(議案に関する質疑など)
9日(火)都市建設常任委員会
10日(水)経済諮問常任委員会
11日(木)福祉文教常任委員会
12日(金)総務民生常任委員会
16日(火)～19日(金)本会議(一般質問)
*一般質問項目一覧を12月10日ごろから支所・連絡所、図書館で配布します。
☎ 議会事務局 ☎33-1761

自立更生者を表彰

10月12日、三の丸小学校で開催された障害者レクリエーション大会会場で、障害を克服し社会復帰された方(自立更生者)が市長表彰を受けました。

自立更生者
鈴木貞子(早川)・石川秀雄(久野)
☎ 障害福祉課 ☎33-1467



区域を拡大し 名称は小田原西部丘陵公園に

小田原フラワーガーデンを中心とした周辺地域を、自然を生かした広域的な公園として区域を拡大し、整備していきます。名称も新たに「小田原西部丘陵公園」になりました。なお、関係図書は都市計画課でご覧になれます。

☎ 都市計画課 ☎33-1571

統計グラフコンクール結果

今年度は626点の応募がありました。審査の結果60作品が入賞しました。

金賞受賞者
第1部(小学校1・2年生)
一寸木菜緒(声子1年) 瀬戸宏太(矢作1年)
第2部(小学校3・4年生)
石黒莉紗(声子3年) 銭貫哲也(声子4年) 西山優貴子(久野4年)
第3部(小学校5・6年生)
一寸木久乃(声子5年) 藤野嘉仁(東富水5年) 富塚大樹(富水5年) 富塚麻純(富水5年) 尾高尚晃(富水6年)
第4部(中学生)
池田果奈子(鴨宮1年) 瀬戸宏章(鴨宮1年) 椎野陽祐(国府津2年)
町田大介(鴨宮3年) 水島育大(鴨宮3年) 大森千尋(城南3年)
☎ 行政総務課 ☎33-1295
久野小4年 西山優貴子

車社会を見直そう
車1台に何人乗っているの?
別府市福祉課 大野新太郎

福祉医療相談

高齢者の疾病や、痴呆性、あるいは寝たきりのお年寄りをかえた家庭問題など、各福祉関係施設の実験豊かな職員が、悩みごとの相談に無料で応じます。プライバシー厳守。

日時 11月13日(水) 午前10時～午後3時
場所 いそぎ
☎ 社会福祉協議会 ☎35-4000

女性相談

婦人相談員が女性の悩みに応じます。夫婦や親子間の問題、異性関係、その他生活上の悩みなど、「ひとりで悩まないで聴かせてください。」(秘密厳守)

相談日 毎日午前8時30分～午後4時(水・土・日・祝日を除く)
☎ 児童福祉課 ☎33-1453

図書館秋の児童文化行事

参加料 「やさしい版面をつくる会」は60円
の材料費が必要。当日持参。

講師 図書館児童文化専門委員

講座名	日時	場所	対象	定員
すてきなしおりを つくろう	11/22(出) 9:00~11:30	かもめ図書館	小学校3年~6年	30
やさしい版面を つくる会	11/30(日) 9:30~11:30 12/7(日) 9:30~11:30	市立図書館 かもめ図書館	小学校4年~6年	30

よいこ名作劇場

日時 11月8日出 午前10時~11時30分

場所 中央公民館

定員 70人・先着順

プログラム 森の小さな冒険者 リスのパ
ナシ・よむむ太郎・くまのプーさん
プーさんと虎

中央公民館 ☎35-5300

としょかんにぎょうけいじょう

アマチュア人形劇団「ボッケ」と小学生の
劇団「こども劇団」の出演です。

日時 11月16(日) 午前10時30分~11時30分
(開場は10時)

場所 かもめ図書館

内容 人形劇「シゴクのあばれもの」とり
かえっこほか

市立図書館 ☎24-1057

冬の料理教室と「楽しい手品」 国府津公民館スタディーズプラザ

■冬の料理教室~これからのよいよ寒くなる
時期においしい料理を作りましょう~

日時 11月22(出) 午前9時30分~正午

場所 国府津公民館

対象 市内在住の小学3年生~中学生・20
人

教材費 500円

■「楽しい手品」~手近なもので手軽にでき
る手品でお父さんやお母さんを驚かせてみ
ては?~

日時 11月29(出) 午後1時30分~3時30分

場所 国府津公民館

申込 11月11(火) から、
市立図書館 ☎24-1057

対象 市内在住の小学生・20人

教材費 200円

申込 往復はがきで、往復用はがきに住所・
氏名・電話番号・学校名・学年・希望科目
名を記入し、11月13(日)までに(当日消
印有効)、〒256小田原市国府津2485-1小
田原市国府津公民館まで

国府津公民館 ☎48-2035

募集

人員、作品、参加者の募集など

市営住宅の入居者を募集

募集予定戸数

第1種、第2種 計25戸(空き家のみ)

※募集する住宅の内訳は、募集のしおりに
掲載します。

※今回の募集以外にも、1月30日までに入
居可能となった住宅は入居の選考対象と
なります。申し込みのときにご相談くだ
さい。

応募資格

①平成8年11月14日以前から市内に住民登
録をし、引き続き1年以上居住している
方で、市税などの納入義務を怠っていない
方

②成人の方

③持ち家のない方

④夫婦(婚約者も含む)若しくは親子を主
体とした家族、または単身者(男子60歳、
女子50歳以上の方。または4級以上の身
体障害者など一定要件に該当する方)。

なお、単身者が申し込める住宅には一定

の制限があります。

⑤月収額が次の範囲の方

・第1種住宅は、11万5,000円を超え、19
万8,000円以下(夫婦、子供2人のサラリ
ーマン世帯では、年収で371万6,000円以
上496万円未満)

・第2種住宅は、11万5,000円以下(前出
の例の場合、年収で371万6,000円未満)

※月収額は世帯構成や職業などにより変わ
ります。

申込方法 11月7(日)~14(日)(土、日曜
日を除く)に建築課(市役所5階)へ本人
または家族の方が直接申し込んでくださ
い。郵送では受け付けません。

募集のしおりと申込用紙 11月4(火) から、
建築課、総合案内(市役所2階)、支所・
連絡所、ふらっとスポット、マロニエ、酒
匂匂コーナーで受け取れます。

公開抽選 11月27(木) 午前10時~

市役所大会議室(7階)

建築課 ☎33-1553

お知らせ

市・官公庁からのお知らせ

年末調整の説明会

平成9年度分の給与の支払いをしている源
泉徴収義務者を対象に、年末調整などにつ
いて説明します。

日時 11月21(日) 午後1時30分~4時

場所 中央公民館

市民税課 ☎33-1354

小田原税務署法人課

☎35-4511

特設相談所開設

行政に対する苦情や相談・名誉毀損やプ
ライシーの侵害・家庭や地域で困ったこと・
相談や遺言・住宅耐震診断などの相談を専門
の相談員が無料相談。

日時 11月21(日) 午後1時30分~3時30分

場所 保健センター

市民相談室 ☎33-1383

教育委員会の臨時職員台帳登録者

教育委員会では、臨時職員台帳への登録を
希望する方を募集します。登録していただ
いた方には、臨時職員が必要になり次第随時連
絡をします。採用の時期は不確定です。募集
職種と仕事の内容は別表のとおりです。

申込 履歴書に必要事項と希望の職種(複数
でも可)などを書いて、〒250 小田原市荻
窪300小田原市役所の各担当課に送付

賃金は、平成9年度の額です。

職種	仕事の概要	勤務時間	賃金	申込先
随時勤務員	小・中学校の清掃作業、学校関係機関との 連絡作業、来校者に対する接客作業、	1日8時間	日給 6,000円	教育総務課 ☎33-1671
学校業務作業員	施設その他の管理作業	時間パート	時給 750円	
随時給食調理員 給食作業員	学校給食の調理作業	1日8時間	日給 6,160円	学校保健課 ☎33-1693
米穀パート	米穀給食実施日の洗浄作業 週2日の勤務	時間パート	時給 770円	
受入パート	学校給食センターなどから運ばれてくる 学校給食の受取作業、食器の洗浄作業、 学校給食センターなどへの食器の返送作業	時間パート	時給 770円	学校教育課 ☎33-1682
障害児介助員	小・中学校の障害児の介助	時間パート	時給 770円	

講座・教室

郷土研究講座

A 酒匂川の歴史（古代から現代まで）

小田原の人々の生活の源、酒匂川の生い立ちについて一緒に勉強しませんか。

日時 内容・講師

①11月22日(出) 古代・中世の酒匂川

南足柄市史編さん係相談役・本多秀雄さん

②11月23日(日) 大岡忠相と酒匂川の治水

県立和泉高校教諭・中根賢さん

③11月29日(出) 酒匂川の自然環境

平塚市博物館学芸員・浜口哲一さん

①②③とも

時間 午後1時30分～3時30分

場所 郷土文化館

対象 小学校4年生以上・50人・先着順

B 歴史探究会（酒匂川流域の史跡をたずねて）

日時 11月30日(日) 午前9時に東山北駅集合

コース 東山北駅～文明塚～九十軒土手～開

成駅

対象 小学校4年生以上・40人・先着順

講師 文化財保護委員・内田清さん

申込 A/Bとも11月15日(土)から

郷土文化館 ☎23-1377

みんなで学ぼう二宮尊徳

小田原城周辺の二宮尊徳（金次郎）の足跡を訪ねます。一緒に散策してみませんか。

日時 11月22日(出) 午前9時～正午（8時50分まで）郷土文化館に集合

コース 郷土文化館～二宮神社～服部家屋敷

跡（駿橋下）～近藤家屋敷跡（現報徳博

物館）～藩儒宇野慎助先生屋敷跡（南町2

丁目）～報徳役所跡（本町4丁目）～集成

館跡（現三の丸）～米蔵跡（現城内臨時

駐車場）～吉野図書館跡（青橋）～鶴沢

作右衛門の墓（城山 法授寺）～小田原駅

西口解散

講師 尊徳記念館長・川瀬明徳さん

対象 小学6年生以上・30人

申込 11月5日(木)から、

尊徳記念館 ☎36-2381

スポーツ

各種スポーツ大会、講習会など

西湘地区体育センターの催し

■スポーツ公開講座

日時 11月28日(金) 午後1時～3時30分

対象 16歳以上の県民・40人

内容 スポーツ入門講座（卓球・バドミントン）

申込 11月18日(火)までに

■スポーツ医事・体力相談

日時 11月8日(出) 午後2時～4時

定員 5人・予約制

内容 負荷心電図検査などによるスポーツ適性診断

申込 西湘地区体育センター ☎48-2650

おたわらへタンク大会

日時 11月16日(日) 受付＝午前8時、開会

式＝9時、競技開始＝9時30分、閉会式＝午後3時30分

場所 東富水小学校

参加料 1チーム1,500円（3人）

申込 11月11日(火)までに、

体育協会 ☎24-0343



民謡の集い

日時 11月9日・23日の日曜日午後7時～9時

場所 小田原スポーツ会館

参加料 350円

申込 民謡協会・譲原 ☎48-0665

フォークダンス一日教室

日時 11月16日(日) 午前10時～正午

場所 小田原青少年会館

参加料 200円

※運動靴、タオルを持参

申込 フォークダンス協会・山原 ☎22-1667

小田原アリーナ臨時休館日のお知らせ

小田原アリーナ全館点検のため、次の3日間は、アリーナの使用ができませんので、ご注意ください。体育施設の申請などの受付業務は通常どおり行います。

11月28日(金)・1月28日(水)・2月26日(木)

申込 小田原アリーナ ☎38-1144

小田原アリーナトレーニングルーム利用者講習会

小田原アリーナのトレーニングルームを利用したい方は、この講習会を受講してください。

対象 中学生以上（中学生は保護者同伴）

各回50人

●午前9時30分～11時

11月1日(出)・16日(日)・30日(日)

●午後6時30分～8時

11月7日(金)・11日(火)・26日(木)

申込 小田原アリーナ ☎38-1144

小田原スポーツ会館
トレーニングルーム利用者講習会

日時

①11月8日(出) 午後1時30分～3時

②11月19日(水) 午後6時30分～8時

③11月22日(出) 午後6時30分～8時

④12月6日(出) 午後1時30分～3時

中学生以下は使用することができません。

申込 小田原スポーツ会館 ☎23-2465

こどもの行事

児童対象の行事など

アニメ

すべて入場無料です。

■かもめ図書館会場・視聴覚ホール

時間 午後1時30分～（開場は1時）

定員 180人

プログラム

①11月2日(日) 注文の多い料理店（20分）、

伊豆の踊り子（25分）

②11月8日(出) 赤毛のアン4（50分）

③11月9日(日) つるのおんがえし（18分）、

おじさんのランプ（22分）

■かもめ図書館 ☎49-7800

■市立図書館会場・小劇場

日時 11月16日(日) 午後1時30分～（開場は1時）

定員 80人

プログラム

鬼の子と雪うさぎ（22分）、ムーミン 消

えないおぼけ（25分）

■かもめ図書館 ☎49-7800

■尊徳記念館会場・視聴覚室

日時 11月8日(出) 午前10時～（開場は9時

50分）、午後2時～（開場は1時50分）

定員 60人

プログラム

てんまのとらやん（17分）、大進じいさん

と雁（23分）、魔法のじゅうたん（10分）

申込 尊徳記念館 ☎36-2381

よみかかせ
冬のおたのしみ会

日時 12月6日(出) 午後3時～4時

開場2時30分

場所 かもめ図書館

出演 すずの会・ピーターパン

プログラム 大型絵本「ハガネの歯」、大型

紙芝居「だんごひよひよい」、パネルシ

アター「大きな木根」「ちっちゃな ちっ

ちゃん ありがた」、人形劇「まじよこメ

グちゃん」

かもめ図書館は、毎週土・日曜日の午後3

時から「よみかかせ会」を開催しています。

申込 かもめ図書館 ☎49-7800

小田原ゆかりの優れた建造物を一般公開

「小田原ゆかりの優れた建造物」の一般公開(市ボランティアガイド協会によるガイド付き)を行います。普段は公開していませんので、この機会をお見逃がしなく。
 なお、マイクロバスで巡回する見学会は、締め切りました。
 日時 11月14日(金)・15日(土)午前10時～午後4時

場所 地図のとおり
 諸戸邸 国府津5-8-4
 静山荘 南町3-1-20
 岩瀬邸 鴨宮692
 割烹旅館 山月 板橋913
 ※お好きな時間にどうぞご覧ください。車のご来場はできません。
 ☎文化財保護課 ☎33-1717



市内中学生による芸術祭

皆さんのお越しをお待ちします。
 ①音楽会
 合唱(4校)・吹奏楽(10校)
 日時 11月8日(土)午前9時～午後5時
 場所 市民会館
 ②美術展
 絵画・彫塑・工芸・デザインの分野から1,000点展示
 日時 11月6日(木)～9日(日)午前9時～午後5時(6日は午後1時から)
 場所 市民会館
 ③小田原市・足柄下郡中学校英語弁論大会
 日時 11月12日(水)午後1時～5時
 場所 尊徳記念館
 ☎泉中学校・星野 ☎36-3440



「酒匂川」の写真展

広報おだわら7月1日号で募集した「酒匂川」の写真には、子供からおとなまでたくさんの方から応募がありました。それらの応募作品の一部を展示します。
 日時 11月17日(月)～28日(金)
 場所 市役所2階市民ロビー
 ☎環境保全課 ☎33-1484

講座・講堂

講演会・展示・発表

地震・活断層セミナー

科学技術庁が地震に対する知識や調査研究の成果などをお知らせいたします。
 日時 11月11日(火)午前9時50分～午後5時30分
 場所 中央公民館
 定員 先着500人
 内容 神奈川県西部の地震・地殻変動・活断層の話、ビデオ上映
 講師 科学技術庁防災科学研究所職員ほか
 ☎防災対策課 ☎33-1855

秋季小田原文学散歩

北原白秋や、北村透谷、井上康文などのゆかりの場所を訪ねることによって、普段、活字でしか味わえないその作品がより身近に感じられてくるから不思議です。
 小田原の文学者に思いをはせて見るのががてらでしょうか。
 日時 11月16日(日)午後0時40分从小田原駅西口に集合(出発は0時50分)
 コース 高長寺(北村透谷墓地)～井上康文詩碑～牧野信一文学碑～民衆碑～伝臺寺(北原白秋居住地)～小田原文学館(特別展鑑賞)
 対象 高校生以上・35人・先着順
 参加料 50円(保険料・当日集合)
 ☎11月11日(火)まで、市立図書館 ☎24-1056

市民プラザ

エアロビクスサークル 会員募集

活動日 毎週水曜日午前10時～正午
 場所 マロニエ
 会費 月2,000円(子供連れでも可)
 ☎徳坂 ☎42-5445

松丸春生・西川小百合 どこでも朗読館

日時・内容 11月23日(祝)
 午後1時30分～「星の王子さま」ほか
 午後3時30分～「ねこはしる」ほか
 場所 マロニエ
 定員 各100人
 参加料 おとな1,000円、小中学生500円
 チケット 八小堂・伊勢治・平井書店
 ☎浅辺 ☎47-4838(午後5時～9時)

家事家計講習会

「家計簿からみえる適量、守る環境」をテーマに一緒に考えてみませんか。
 日時・場所
 ①11月18日(火)午前10時～11時30分・青少年会館
 ②11月20日(木)午前10時～11時30分・マロニエ

参加料 350円(教材費)
 託児 予約制(150円)
 ☎①河田 ☎22-8594
 ②加藤 ☎47-8076

世界の家庭料理教室 (カナダ編)

日時 11月16日(日)午後2時～4時30分
 場所 マロニエ
 内容 ワールドライスとチキンのキャセロール、ミントヨーグルトサラダ、メープルシロップのデザート
 定員 30人・先着順
 費用 2,500円
 ☎島田 ☎23-1811

城址公園で市民撮影会 銅門でミス小田原の写真を撮ろう

写真連盟会員が人物と風景写真の撮り方を基礎から指導します。モデルは平成7年度ミス小田原・中良思さん。
 日時 11月23日(日)午前10時～正午
 雨天の時は24日(月)に順延
 場所 二の丸お休み処前
 対象 初心者。小・中・高校生歓迎。
 なお、撮影会の作品は市役所市民ロビーに展示します。
 日時 1月19日(月)～1月30日(金)
 ☎写真連盟・久保田 ☎23-1997

イベント

各種催しものなど

市民ロビーコンサート

「公募による小田原ゆかりの音楽家
～歌とピアノの楽しみ～」

市民の皆さんの中から応募いただいた演奏者による2回目のジョイントコンサートをお楽しみします。

美しいピアノの音色とソプラノの清らかな響きに、心豊かなぬくもりのひとときをお楽しみください。

日時 12月2日(火)午後0時20分～50分

場所 市役所2階市民ロビー

出演と曲目

- ・加藤伸子さん(ピアノ)
「無言歌集」より「ヴェネチアの舟歌」
「甘い思い出」ほか(メンデルスゾーン)
- ・芝岡隆子さん: 声楽(ソプラノ)
- ・加藤伸子さん: 伴奏(ピアノ)
- 歌劇「蝶々夫人」より「ある晴れた日に」、
歌劇「ジャンニ スキッキ」より「私のお父さん」(プッチーニ)ほか

☎文化交流課 ☎33-1706



今回の表紙

南町にある西海子通りは、武家屋敷が集まっていた通り。今も広い敷地の邸宅が並び、静かなたたずまいが往時をしのぼせる。この周辺にはかつて多くの文学者が居を構え、文学活動が行われた。

この西海子通りを舞台に、谷崎潤一郎と佐藤春夫の間で繰り広げられたのが「小田原事件」。当時は新聞各紙で報道され、世間を騒がせさせた大事件だった。妻千代をこの西海子通りに置き、谷崎が横浜で同様していた千代の妹おせいは、「痴人の愛」のナオミのモデルであるという。本を読み返し、あらためて西海子通りを散策してみたくなった。

「歴史街道 小田原を愛した人々」
(8ページ)は好評連載中。

市史史料展「小田原千年物語」 ～市史編さん史料に見る小田原の記憶～

小田原の歴史を、数多くの史料をもとに、実物や写真パネルなどでたどります。

奈良法隆寺や大坂四天王寺に伝わる古文書、北条氏政秋書、藩札、日記、村絵図のほか数々の史料を、「まちとむらの記憶」「くらしの記憶」「文化の記憶」の3つのテーマに分けて展示し、郷土の歴史を紹介します。

日時・場所

①前期=11月2日(日)～6日(木) 午前9時～午後6時30分・小田原駅前ふらっとスポット

②後期=11月8日(日)～13日(木) 午前9時～午後4時30分・かもめ図書館(月曜休館)

☎市史編さん室 ☎23-8510

青色申告・小学生の税の書道展

県西2市8町の小学生の作品5,600点を展示。16日(日)午前10時からの表彰式においてアトラクションとしてピエロショーあり。

期間 11月14日(金)～16日(日) 午前9時～午後6時(16日は午後5時まで)

場所 市民会館

☎青色申告会 ☎24-2611

農業まつり

小田原市の農業を楽しむ紹介します。

日時 11月22日(土)・23日(日)

午前9時30分～午後4時(23日は午後3時まで)

場所 旧三の丸小学校跡地

主な内容 農林産物の展示・即売会、ふるさと味のコーナー、米のクイズ、もちつき、ボンマメ、ミニ牧場、子ふたと遊ぶ会、おはやし会、相模人形芝居

☎農政課 ☎33-1494



文学館特別展 「小田原センチメント」

小田原出身の詩人井上康文は、心から小田原を愛し、それゆえ変わりゆくふるさとを誰よりも愛す、悲しんだ詩人です。

彼の生誕100年にあたる今年は、その生涯をたどりながら、福田正夫、北原白秋、尾崎喜八、金子光晴など詩人たちの交流を通して彼の人物像に迫ります。さらに、小田原の町並みの写真で古き良き時代を振り返ります。

日時 11月1日(出)～30日(日) 午前9時30分～午後4時(入館は3時30分まで)

場所 小田原文学館

観覧料 一般200円、小・中学生100円

☎小田原文学館 ☎22-9881



小田原の文化財パネル展

11月の第1週は文化財保護週間です。

私たちのまちには、天然記念物、建造物、民俗文化財などのさまざまなものが指定文化財になっています。これらの中から、天然記念物を中心としたパネル展を開きます。

日時 11月5日(水)～13日(木)

場所 市役所2階ロビー

☎文化財保護課 ☎33-1717



石山山井戸曲輪

秋の風物詩

小田原城菊花展

小田原城を小菊で飾った総合花壇をはじめ、小田原清香会の会員や市内の小学生が丹精込めて育てた約800鉢もの菊作りの逸品をご覧ください。

期日 11月3日(日)～16日(日)

場所 小田原城天守閣広場

☎観光協会 ☎22-5002 観光課 ☎33-1521

市民劇場

前橋江子ヴァイオリンリサイタル

日時 11月20日(木) 午後6時30分開演(開場は午後6時)

場所 市民会館

入場料 S席4,000円、A席3,000円、B席1,500円

前売り 市民会館、志澤デパート、おだちかインフォメーションで(1人1回5枚まで)

☆この公演は「小田原市ふるさと文化基金」の利子を活用しています。

☎市民会館 ☎22-7146

広報 おだわら

November 1, 1997 No.710

m message



「町名保存碑」

歴史的町名保存事業のひとつとして昭和62年度から5か年連続で設置してきました。材質は、御影石による石碑です。

錦通り

むかし修験者が焼身死したのをまつったという「錦織明神」に由来したといわれています。



諸白小路 (もろはくこうじ)

小田原城主稲葉正則の時代、上方から酒を造る職人を招き、諸白酒(仕込用の蒸米も麴米もなく精白し醸造した酒で味が良く高価なもの)を造らせたことからと言われています。



西海子小路 (さいかこうじ)

この地に「さいかち」の水が補えられていました。「さいかち」はマメ科の落葉高木でとげが多く、果実は漢方薬に使われます。



青物町

「新編相模国風土記稿」(1841年)には、「いにしへ野業の市立ちしより町名になる」とあります。東京の日本橋にあった「青物町」は徳川家康のころ江戸の町づくりのため、この土地の人達が移り住んだと言われています。



あなたは知ってる？ 小田原の町名・地名

城下町・宿場町「小田原」の町名や地名は、今でも、地元の祭礼・バス停などの呼び名で脈々と生き続けています。

いつも、何気なく呼んでいる「町名・地名」
あなたの由来、
いわれを知っていましたか？



大工町

小田原北条氏時代では、大工(鋳物・左官・鋳造工などの職人頭)が住む町でありました。

七枚橋

護摩堂川(小田原城三の丸の水を排水するための水路で、現在は道路下にある)に7枚の切石を並べて架け、地名となりました。



新宿町

(しんしゅくちょう)江戸時代前期、城の大手口の変更によって東海道が北寄りになり付け替えられた時にできた新町です。

